

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	次世代育成支援対策施設整備事業		担当部署	健康福祉部 子どもいきいき課		
総合計画体系			根拠法令 計画など	鳴門市次世代育成支援対策施設整備補助金交付要綱 鳴門市次世代育成支援対策行動計画		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業期間	開始	平成
政策(中項目)	2	子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なるど	終期			~平成26年度
(小項目)	児童福祉					
施策	2	児童福祉の推進				
基本事業	2	保育所の機能充実				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 私立保育所						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	私立保育所・園の老朽化に伴う施設整備及び認定こども園への移行のための施設整備を支援することにより、乳幼児にとって、よりよい保育環境を提供することを目的とする。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		私立保育園・所についての耐震化済保育所率	88	100	100	-	-	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	矢倉乳児保育園が実施した耐震改修工事および木津さくらんぼ保育園が実施した施設の老朽化改善のための大規模修繕工事に対して補助金を交付した。 また、桑島保育所が改築工事(老朽民間社会福祉施設整備)に取り組んでおり、補助金申請のための指導やアドバイスを行った。						
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	耐震対策をする私立保育所・園の数	1	1	1	-	-	園
	2	耐震対策をする私立保育所・園の定員数	60	20	60	-	-	人
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	私立保育園・所についての耐震化済保育所率		87.5	93.8	-	-	-	%
	目標達成率(実績/目標)			93.8	-	-	-	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		99,247	12,935	39,900	-	-	千円
	財源内訳	国	0	0	0			
		県	62,831	8,179	26,600			
		地方債	29,100	3,800	10,600			
		その他	0	0	0			
		一般財源	7,316	956	2,700			
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		2,607	2,607	1,955	-	-	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.4	0.4	0.3				
	臨時職員等(2,012千円/人)	0.0	0.0	0.0				
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		101,854	15,542	41,855	-	-	千円	

【事務事業名：次世代育成支援対策施設整備事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	桑島保育所が改築工事(老朽民間社会福祉施設整備)を8月に完了させる予定としている。また、1つの私立保育園が平成26年度中に認定こども園へ移行のための増築工事を計画している。 なお、26年度の事業によって、私立保育所の耐震化は100%完了する予定となっている。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	保育の場である保育所の施設整備を進めることは、重要な施策である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 児童福祉の推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	目標の達成に向けて、有効な事業である。
<input checked="" type="checkbox"/>		① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。		
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	補助制度を活用することによって、効果的に実施している。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input checked="" type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				